

平成31年3月29日

◆特別史跡名古屋城跡の御深井丸北側歩道の街路樹整備（桜の植樹）について

名古屋市緑政土木局緑地維持課

1. 街路樹整備の趣旨

特別史跡名古屋城跡の四季を彩り、名古屋城内でも来城者に親しまれている桜を名古屋城の御深井丸北側の歩道に並木として植栽することで、史跡の風致向上に寄与し、名古屋城の魅力向上を図る。

なお、市民等からも名古屋城周辺道路に桜を植樹して桜の回廊を形成し、回遊できるようになれば、名古屋城の魅力のさらなる向上につながる旨の要望を受けている。

2. 街路樹整備・管理計画（案）

特別史跡名古屋城跡保存活用計画を踏まえ、御深井丸北側の歩道の植栽については、下記のように整備・管理を行う。

- (1) 現在、街路樹として植栽されているサルスベリを樹種更新し、名古屋城の四季を彩り、市民などにも親しまれている桜（サトザクラ）を植栽する。

（資料4-1～4-3参照）

- (2) 桜の植栽後は、特別史跡名古屋城跡の風致向上に寄与するよう適切な植栽管理を行う。

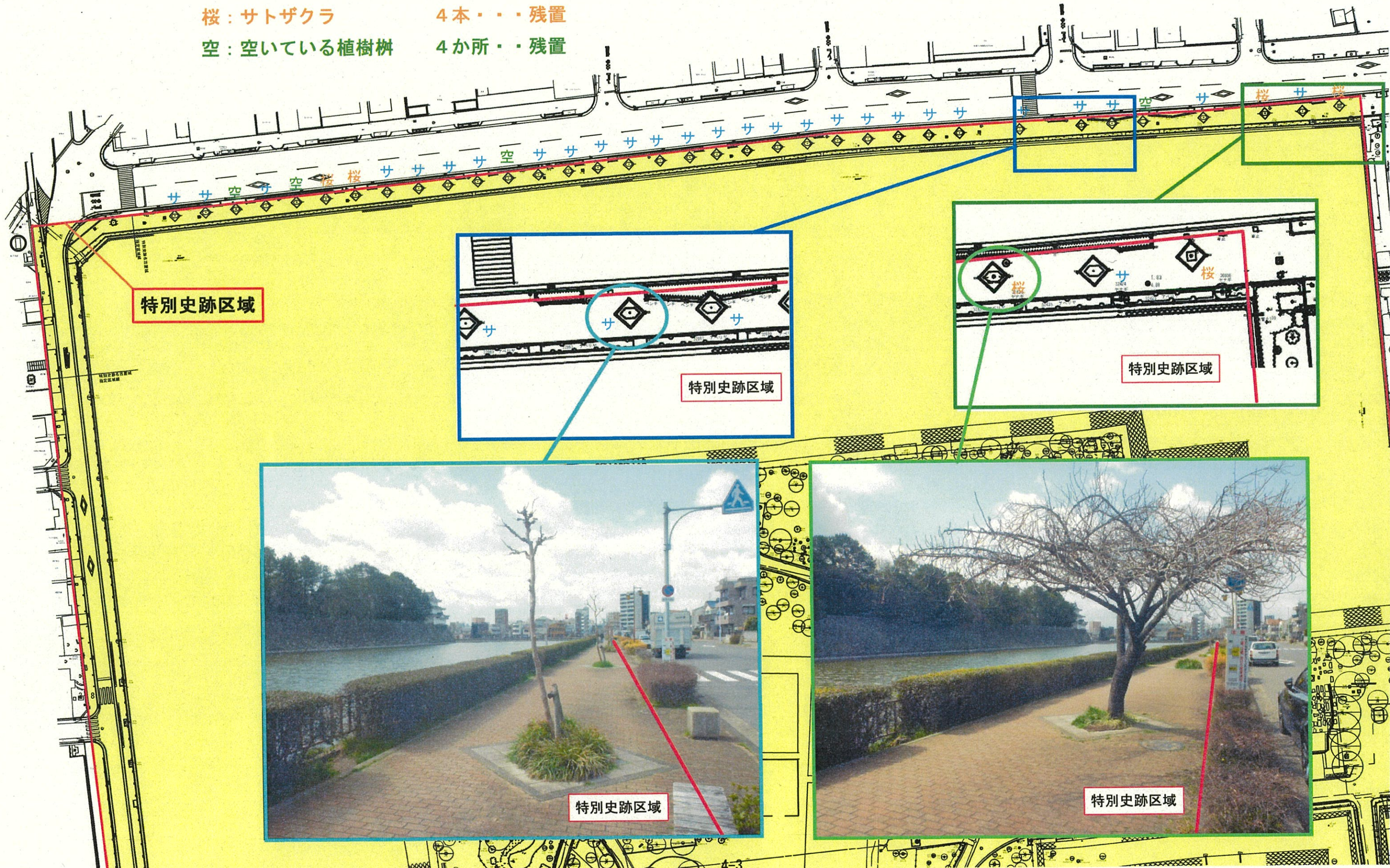
街路樹整備位置図



縮尺 1/2500

街路樹整備現況平面図

- サ : サルスベリ 27本 . . . 撤去
- 桜 : サトザクラ 4本 . . . 残置
- 空 : 空いている植樹樹 4か所 . . . 残置



特別史跡区域

特別史跡区域

特別史跡区域

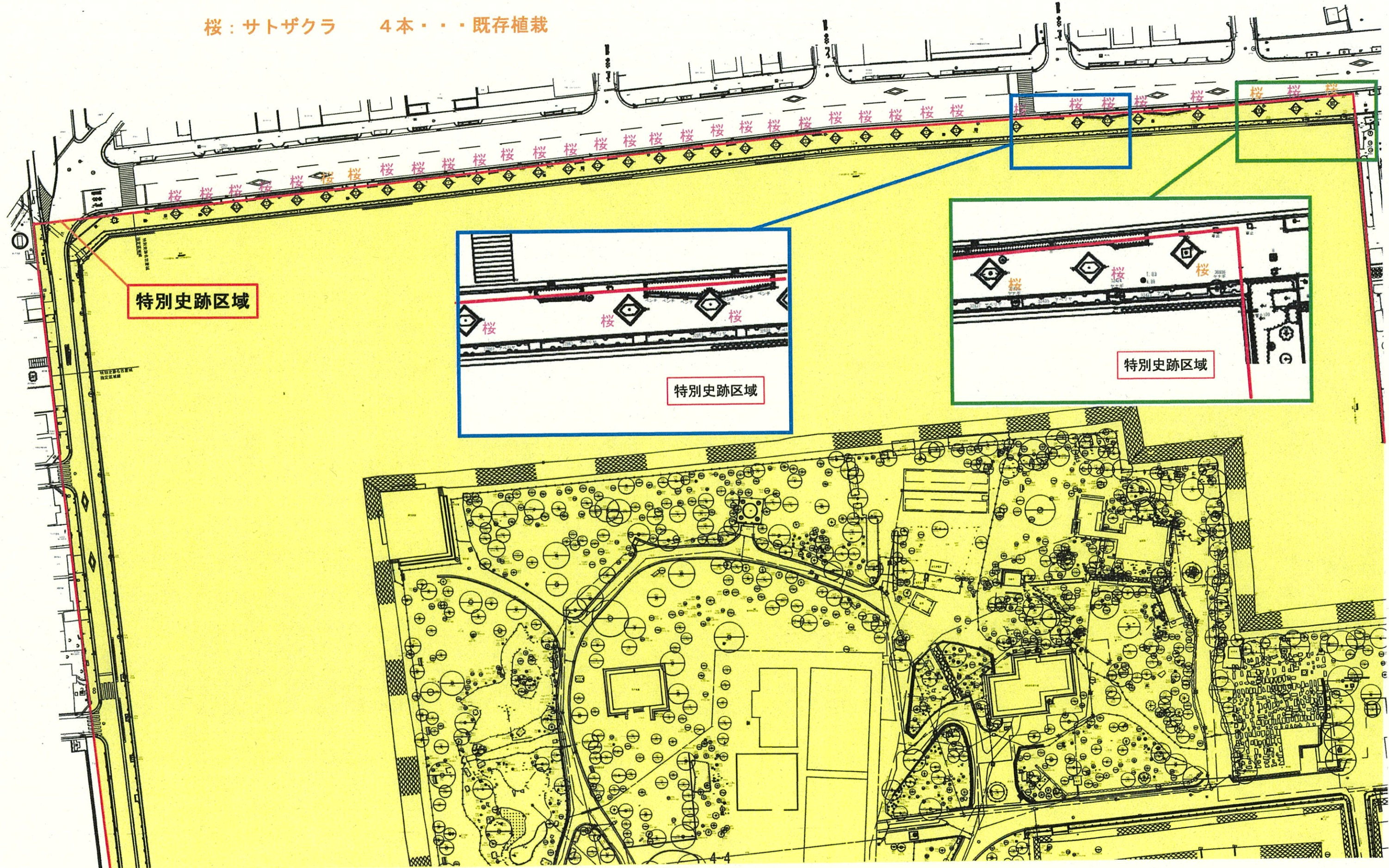
特別史跡区域

特別史跡区域

街路樹整備計画平面図

桜：サトザクラ 31本・・・新規植栽

桜：サトザクラ 4本・・・既存植栽



特別史跡区域

特別史跡区域

特別史跡区域